



与論小だより

<キャッチフレーズ>

Smile No.1

令和3年11月16日

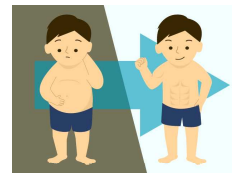


ブログはこちらから

校訓：至 誠【 真心をもって人に尽くす 真心をもって事にあたる 】

結果にコミットする

早いもので11月半ばに入りました。気候的にも落ち着き、学習等に打ち込むのに絶好の時期です。



さて、もう6年程前になるでしょうか、某スポーツジムの衝撃的なTVコマーシャルが流れ話題となりました。それで使われた「**結果にコミットする**」という言葉は、その年の流行語大賞にノミネートされました。意味はというと、「結果を出すことを約束する。」になります。実際、before→afterの映像を見る限り、結果にコミットしていることがよく分かります。それは、ジムのスタッフによる専門的で徹底した指導の在り方にかかっていることは言うまでもないことですが、一方、結果を出したい本人が、その指導を素直に受け入れ、厳しい運動や食事制限等に対する絶え間ない努力あつてのことだと思えます。また、それを支える周りの環境も大きな要因だと思います。つまり、他方面からの働きによって、結果にコミットするので

ところで、5月に6年生を対象に実施した全国学力・学習状況調査が行われ、その結果が分かりました。本校は国語も算数も全国平均を大きく上回るとても良好な結果でした。6年生のこれまでの頑張りとかこれまで関わってきた職員の指導と保護者の協力による家庭学習への取組等の積み重ねがあったからこそと思います。

しかし、それに安閑としてはいられません。本校の全ての子供たちに基礎・基本はもちろん、それをもとにしての思考・表現力（与えられた情報を整理し、論理的に考えたり、記述したりする力）を、どの学年でもその学年に応じた力を付けなければなりません。

本調査の分析をもとに、弱点克服に向けた指導に力を注いでいます。また、12月7日・8日に全学年を対象に行われる標準学力検査CRT、1月18日・19日に行われる鹿児島学習定着度調査(5年対象)に向けて、補充指導も取り入れながら取り組んでいきます。子供たちにもそれに応え、途中であきらめない粘り強い学びが必要となります。双方の取組が成立したとき、きっと、「**結果にコミットする。**」ことができるはず

各家庭におかれましても、子供たちの体調管理はもとより、家庭学習に取り組みやすい環境づくりと家庭学習の時間確保について御協力ください。

最後まで投げ出さずに、とことんチャレンジする姿を期待しています。

